様式第２（第５条関係）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【記載例】

農地利用最適化推進委員応募申込書

令和５年〇月〇日

（宛先）　岡崎市農業委員会会長

〒444－△△△△

応募者　住　所　 岡崎市十王町〇丁目〇番地

氏　名　 岡崎　次郎　　　　　　　印

　農地利用最適化推進委員に、下記とおり応募します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 応募する区域 | ※１を参照の上、該当区域をご記入ください。  額田 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 住　　所 | 〒444－△△△△  岡崎市十王町〇丁目〇番地 | | | |
|  |  | | 性別 | 男 |
| 生年月日〔満年齢〕 | 昭和45年5月25日　〔満　52　才〕 | | | |
| 職　　業 | 農　業 | | | |
| 連絡先 | 固定電話 | （　0564　）00　－　0000 | | |
| 携帯電話 | （　090　）0000　－　0000 | | |
| 経歴（職歴）  及び地域活動歴 | 平成20年4月兼業での農業就農  平成25年4月～農協なす部会に参加  平成29年4月～稲作となすでの専業農家となる | | | |
| 応募理由 | 親の農業を本格的に引き継ぎ、地域農業、農業政策にも参加し、地域農業の推進を進めていきたい。 | | | |
| 農業委員会の委員  候補者としての推薦又は応募の有無 | １ 推薦されている（市町村名：　　　　　　　　　　　　）  ２ 応募している （市町村名：岡崎市　　　　　　　　　）  ③ 推薦も応募もしていない | | | |
|  | | | | |
| 農地利用最適化推進  委員となった場合  取り組もうとしている  事項 | 地区の農地の集積を図り効率的な利用を考えたい。  耕作放棄地の未然防止に努めたい。 | | | |
| 農業経営の状況 | ※所有する農地面積、耕作面積、耕作品目、収穫量、農業従事日数等を記入してください。  水田10ha　畑3ha  ミネアサヒ、なす50ａその他、野菜類 | | | |
| 資格要件 | 該当する場合は☑をしてください。  ☑　私は、農地利用最適化推進委員の募集要綱にある応募の資格※２を満たしています。 | | | |

※１　募集区域の記載

　　　委員の辞任に伴うものであるため、額田区域（１名）のみの募集となります。

※２　募集要綱にある応募の資格

　　　①　暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有していない方

　　　②　破産手続き開始の決定を受けて復権を得ない者でない方

③　禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者でない方

【添付資料】住民票を必ず添付してください。

備考

１　枠内に書ききれない場合は、別紙に記載して提出してください。

２　提出された応募申込書は返却しません。

３　応募申込書に記入された事項は、農業委員会等に関する法律施行規則（昭和26年農林水産省令第23号)第12条の規定により必要事項は公表となります。